

エコープ紹介資料

株式会社グリーナー

ごみの問題

廃棄物の知っておくべきこと「ごみは行き場がない」

戦後

高度成長期 ~ バブル期

1990年代から2000年代

社会

経済発展に伴い都市ごみ急増
海洋投棄、野積が横行

大量生産、大量消費
ゴミは増加、特に産業廃棄物が急増

少子高齢化・循環型社会・ごみ発生量は減少

問題

伝染病
(ハエ大量発生)



公害

- 工場汚染（水俣病・イタイイタイ病）
- 大気汚染（プラスチック焼却）
- ダイオキシン問題（ごみ焼却場）



不法投棄

建設ラッシュの建設廃材
不法投棄からはじまり、
様々なごみで発生した



最終処分場が不足

日本の最終処分場、残余年数は21.4年
（令和元年環境省）あらたな処分場確保
が困難になってきている。



人手不足

- 廃棄物処理業界は、特に、
人手不足が顕著



中国でゴミ輸入禁止

中国は、世界のごみを輸入、分別し
資源獲得してきたが、環境汚染と人
手不足により、2021年1月全面禁止



法律

- 一般廃棄物と産業廃棄物を区別
- 産業廃棄物は排出企業責任に
- 有害廃棄物に適正処理と輸出規制
- 環境庁が設置される

- マニフェスト制度開始

- 資源ごみを分別収集

- ごみの国内処理が迫られる中、最終処分場はキャパ限界
- 分別すれば資源化可能だが、人手不足で業者は困難
- 資源化・ごみ削減を進めたい行政は、規制をますます強化

清掃法

廃掃法

リサイクル法

廃掃法

産廃/一廃

20種類

122,599社

マニフェスト

分別

知っておくべき
キーワード

事業にも影響を与える SDGsとサーキュラーエコノミー

- SDGsへの貢献が投資における一つの大きな指標
- 株価にも直結し、取引上での必要事項として加速
- 取り組み企業との取引からはずされる懸念も

- 使ったものに新たな価値を生み出し、廃棄物の発生を最小化するという循環型経済
- 環境への負荷を抑えながら、経済効果も得る
- SDGsを達成するための実践的な考え方



フードロス
(食品廃棄)

世界の生産量の

1/3

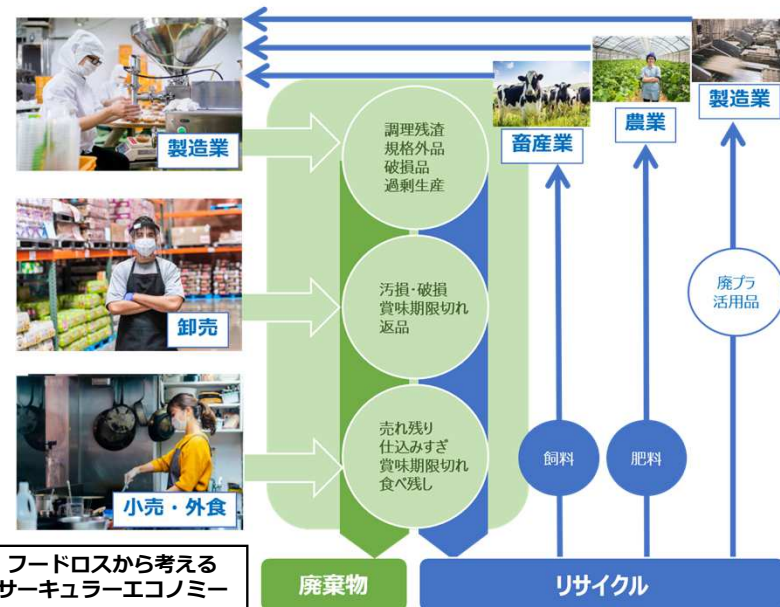
日本国内で

643万t

食品企業から

352万t

フードロスから考える
サーキュラーエコノミー



ごみに対する意識のギャップ

ごみが本業ではない・・・
どこかの業者に任せておけばいい

排出企業

廃棄物（資源）にも品質が
求められる時代。
排出企業の協力がないと、
行き場のないただのごみ。

処理業者

排出企業におけるごみの課題

・「きちんと管理している」という認識と実態のズレ

- ✓ 廃棄物は、処理されるまでが排出企業の責任範囲
- ✓ 業者に「完全に任せてしまっている」ケースが多い
- ✓ その為、不法投棄など廃掃法の違反事例だけでなく、ISO14001監査などでの廃棄物業務の違反は多い

・拠点単位での廃棄物業務が非効率

- ✓ 新しい拠点で、毎回、業者選定、契約など負担が大きい
- ✓ 電マニ不可の業者が残り、すべて電子化、効率化が困難
- ✓ 拠点ごとのばらばらな業務を一元化、効率化したい

・処理コストを抑えたい

- ✓ 処理コストは年々上昇、なんとかコストをおさえたい
- ✓ 専門知識がなく、どうすればよいかわからず手つかず

・環境問題/SDGsに取り組みたい

- ✓ 企業価値向上のため、環境問題/SDGsに取り組みたい
- ✓ どこから着手すればよいかわからない

どれだけ自社で管理できていますか？

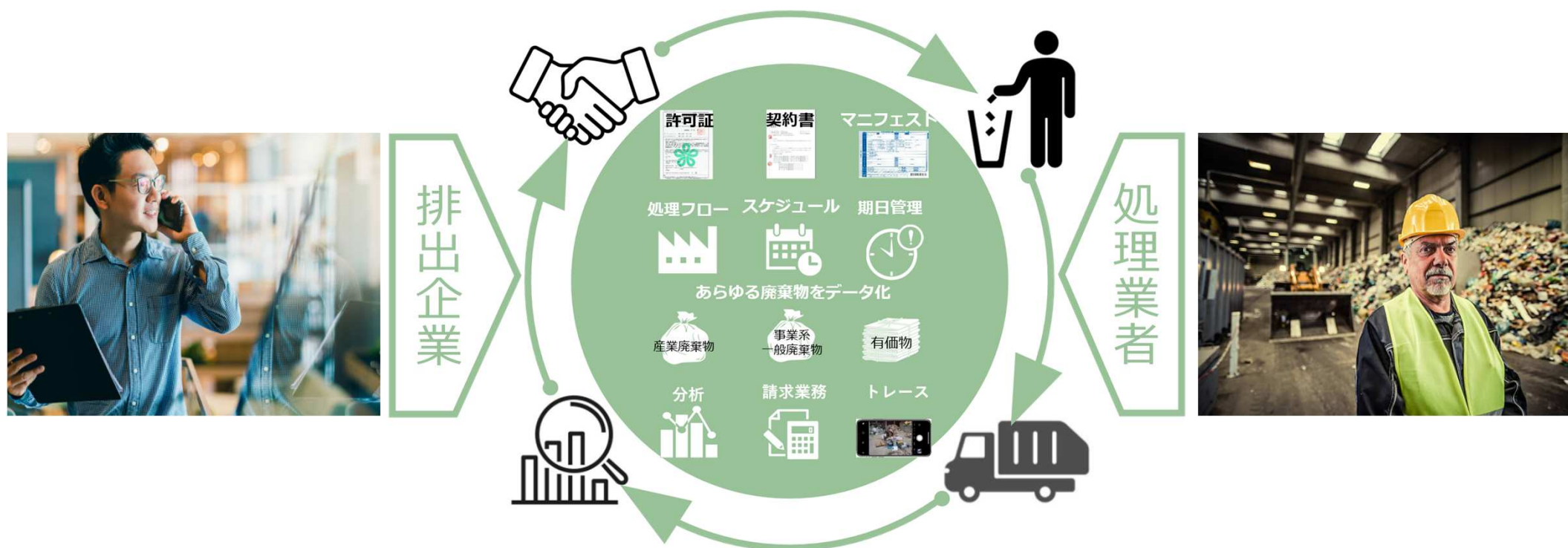
- ☐ 廃掃法で定められた項目が契約書に記載されている？
- ☐ 許可証が保管、期限管理されている？
- ☐ マニフェスト記載内容、返送期限がチェックされている？
- ☐ マニフェストA・B2・D・E票の照合チェックがされている？
- ☐ マニフェストが保管されている？
- ☐ 廃棄物数量のチェックがされている？
- ☐ 実数量・請求明細などコストチェックがされている？
- ☐ 中間処分～最終処分が正しくされていることを確認している？
- ☐ 行政報告がされている？（産廃年間報告書、一廃減量計画書）



エコープ概要

エコープとは？

排出企業と処理業者をつなぐDXプラットフォーム
～ 廃棄物におけるプロセス全体を管理～



コンプライアンスの遵守

- 全ての管理必要な業務に、システムチェック・通知機能が組み込まれた、廃掃法にのったシステム
- 豊富な業者DBで、安心・安全な業者をリコメンド
- 業者が運搬・処理の写真UP、トレース機能で見届ける

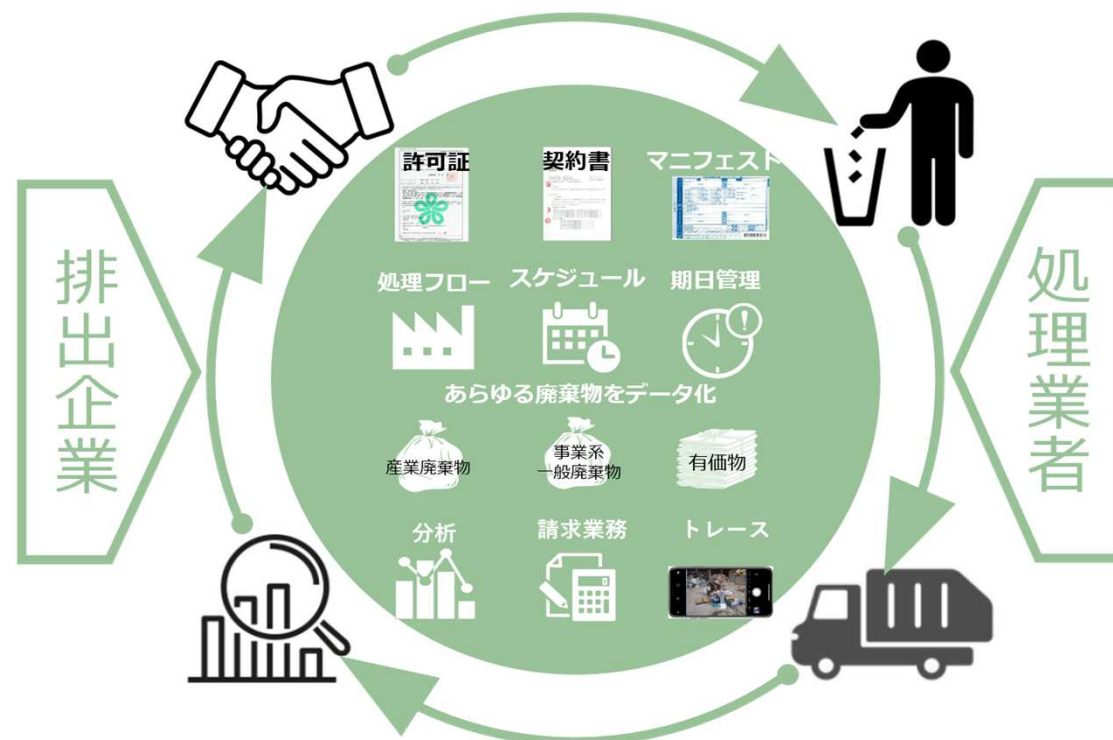
廃棄物業務を一元管理/効率化

- 紙manifestも入力サービスでデータ化。全て一元管理
- 各拠点での業者選定、契約など、一元化し対応できる
- 新規拠点も、豊富な業者DBより選定、契約
- 拠点業務を一元化。拠点の業務負担を削減

見える化から コスト適正化と環境問題/SDGsに貢献

- どこで、何が、どれだけ発生しているかをデータ化、分析
- 付帯のプロサービスで、適正業者への入替、分別による資源化を提案。廃棄物削減とコスト適正化を実現
- リサイクル業者のマッチングや適切なコンポストなども提案

エコープでできること



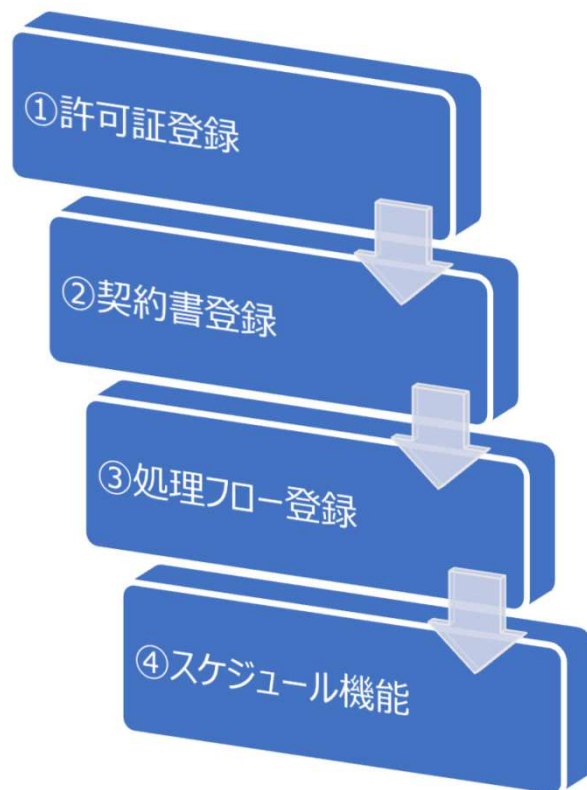
エコープが選ばれる理由

- グリーナーは処理業者ではないので中立な立場で、企業様の自立運営をサポート
- 「廃棄」のプロが考えた、廃棄物業務全般をカバーしたクラウドサービス
- 難解な法律による複雑な業務を、付帯するサポートサービスでアドバイス

エコープ機能とサポートサービス

基本の仕組み

廃掃法に準拠し、契約がベースとなる処理フローで運用される

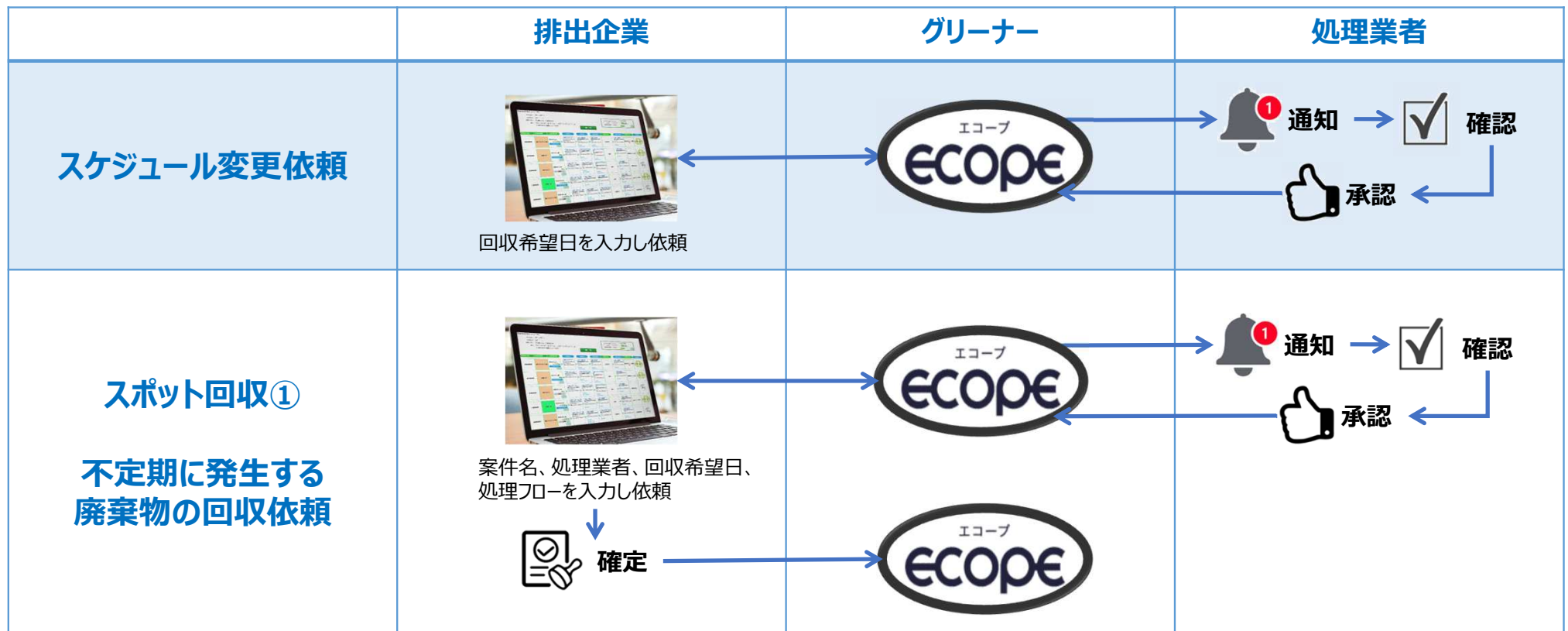


- ① 許可証と契約書はシステムで整合性がチェック。該当種類の廃棄物処理許可を持っていない業者との契約は登録できない
 - ② 契約書の法定記載事項に漏れがあれば、登録、処理フローが作成できない
 - ③ 契約にもとづいて処理フローを作成する
 - ④ 廃棄物の回収スケジュールを登録する
- 処理フローにのっとりマニフェストが発行され、収集、運搬、処理へと各業者に自動連携
排出企業は、各業者が正しく処理されたかをシステムで見るだけ
 - 契約書、許可証の期日管理
 - 処理フローイメージ



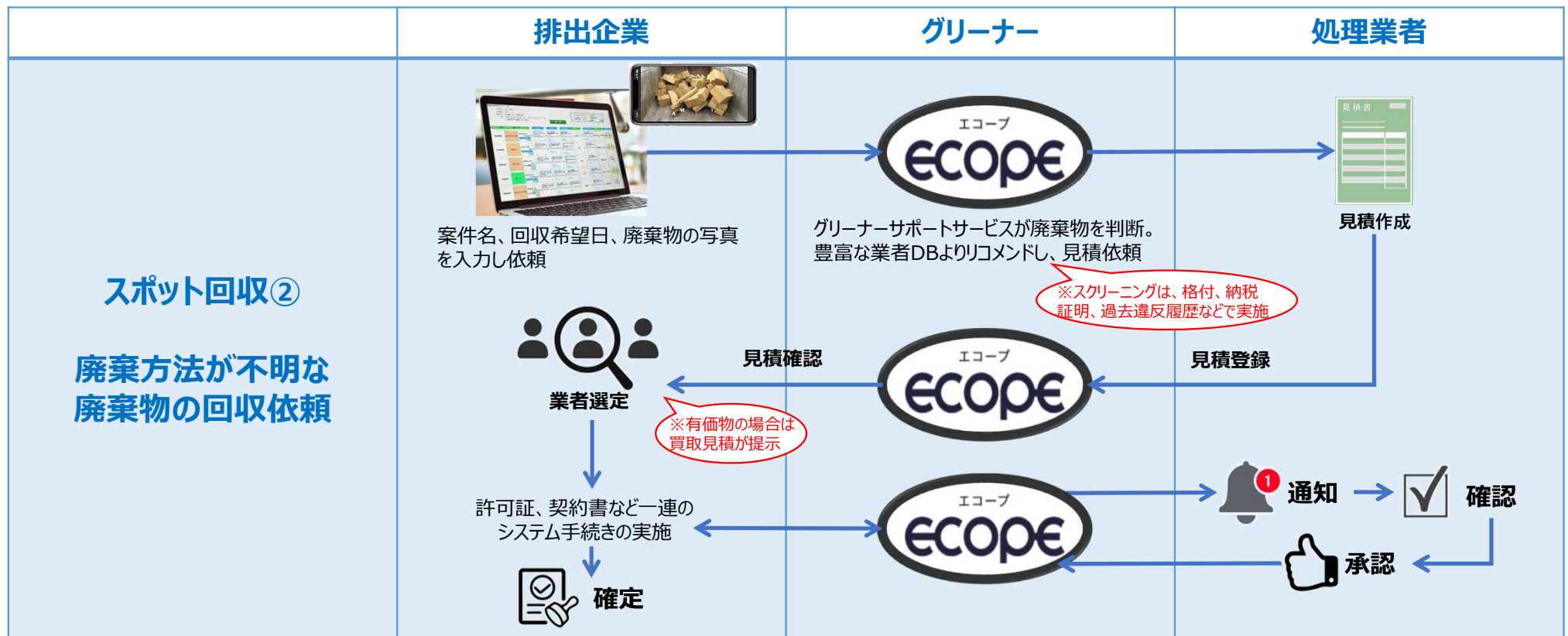
業者とのダイレクトなコミュニケーション（１）

処理業者とシステム上でシームレスにコミュニケーション



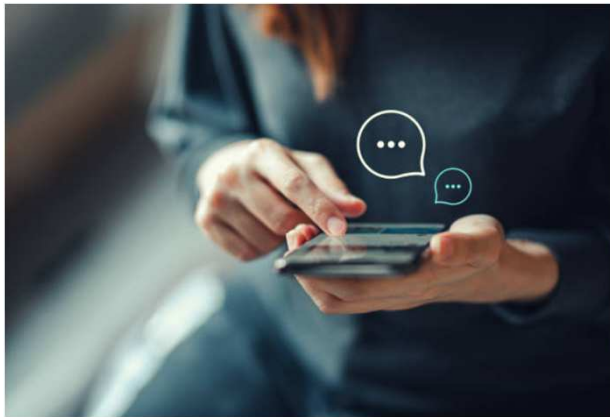
業者とのダイレクトなコミュニケーション（2）

処理業者とシステム上でシームレスにコミュニケーション



コメント機能でダイレクトな連携

コメント投稿機能



利用シーンのイメージ

- 廃棄方法が不明な廃棄物に関する、グリーナー、業者との各種やり取り
- 見積に関する調整
- スケジュールの調整
- 回収時のコミュニケーション

- ✓ 回収依頼時にコメントを登録することで、詳細な調整、注意事項の伝達が可能
- ✓ 宛先を複数チェックすることで、グリーナー、処理業者含めて通知できます
- ✓ コメント投稿すると、通知配信され閲覧できます
- ✓ 閲覧ユーザーの既読・未読や既読日時の確認が可能です

一目でわかる収集、運搬、処分の状況

いつ、どこで、どう処理されているか、業者が処理するたびにステータスが更新
一覧と詳細画面により、どこで処理されているのか、ステータスが一目でわかる



- 未 未報告
- × 却下
- 報告完了
- 報告完了(修正不可)
- △ JWNET送信中

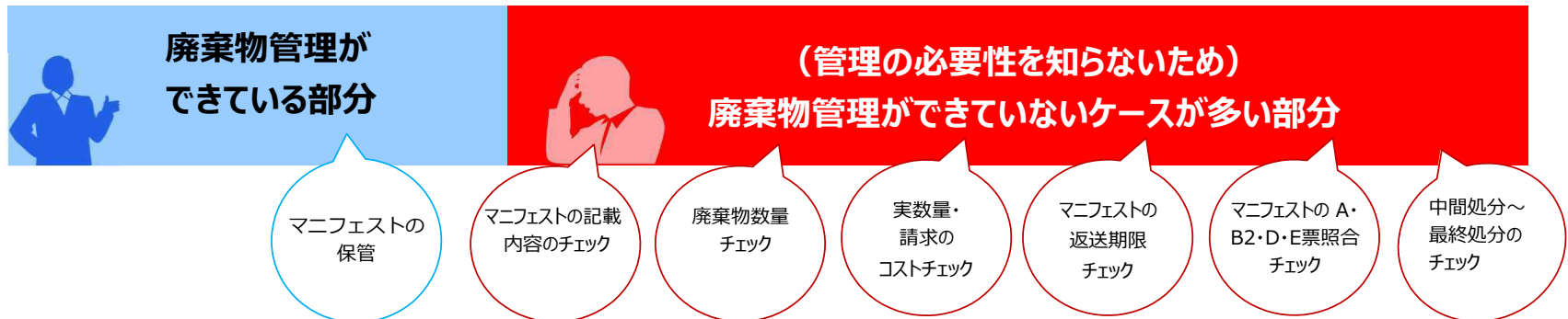
廃棄証明書、作業報告書
などが必要な場合は、処理
業者から添付され、閲覧で
きる

[illegible]

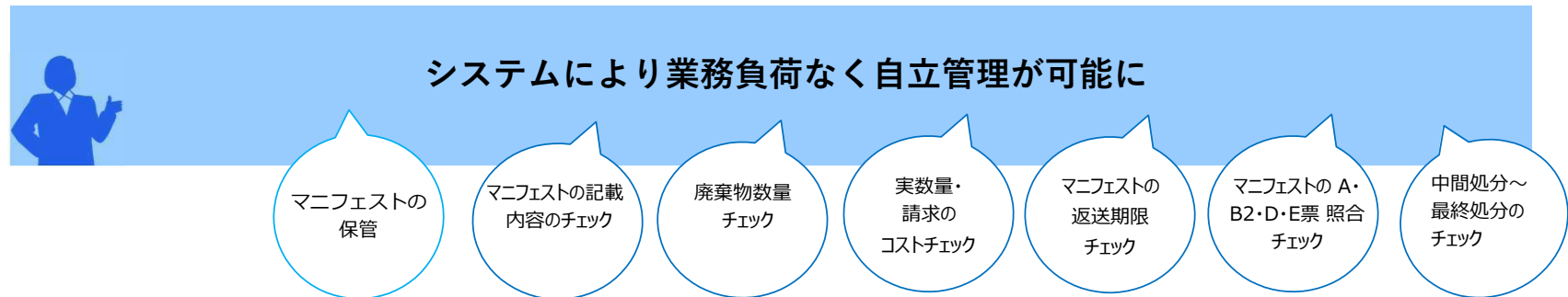
コンプライアンス確実な収集、運搬、処分

収集、運搬から処理に至るまで、高いコンプライアンスレベルで自社管理ができる

BEFORE



AFTER



処理業者が正しく収集、運搬、処理をしているか、トレース機能で証跡確認

万一不法投棄などが起きると排出事業者責任は免れません。
機密書類もトレースすれば安心・安全です。

18

柔軟な集計・分析で進捗を定量把握

コストが適正化されているか？ 資源化が進んでいるか？ 廃棄物が削減できているか？

分析条件の指定

分析方法

☐ 日別推移 ☒ 月別推移 ☐ 年別推移 ☐ 合算表示

集計期間

2020年07月 ~ 2021年06月

締日

月末

集計方法

☒ 合計 ☐ 平均 ☐ 回数 ☐ 最小 ☐ 最大

集計値

☒ 入力値 ☐ 重量(kg)

排出企業

株式会社ABC商事

排出拠点

未選択

日別、月別、年別の集計

一覧表示、グラフ表示、CSV出力
など、多様な分析表示
表示結果からのフィルタリング

表示/非表示の
選択もできる

項目の表示/非表示 (集約列の指定)

排出事業場 ▲	地域 ▲	廃棄物 ▲	紙/電子 ▲	収集運搬業者 ▲	処分業者 ▲	処分方法 ▲
排出企業 排出拠点		細分類		収集運搬業者		

表示

企業全体、拠点別

都道府県別
市区町村別

廃棄物の項目別
大分類、中分類
小分類、細分類

紙マニ
電マニ

収集・運
搬業者別

処分場別

処分
方法別

行政報告資料の自動作成

作成時のご相談、フォローも含め、報告書作成をサポート

産業廃棄物の年間報告書

[illegible]

各拠点ごとに行政に提出する義務のある「管理票等交付状況報告書」はシステムで自動作成。行政へは、プリントアウトすれば提出でき、面倒な手間は一切不要です。

その他の定期報告書

表紙様式（第1番用等）

容器包装リサイクル法や食品リサイクル法などの
各種報告書の作成も、グリーンカーがサポート。大
幅な省力化を実現します。

その他 ～家電リサイクル法～

家電リサイクル券管理機能



- ✓ 交付情報登録、伝票管理、棚卸が可能
- ✓ 一般財団法人家電製品協会のシステムと同期

その他 ～電子契約～

電子契約との連携で、すべての電子化をサポート

1.紙の契約

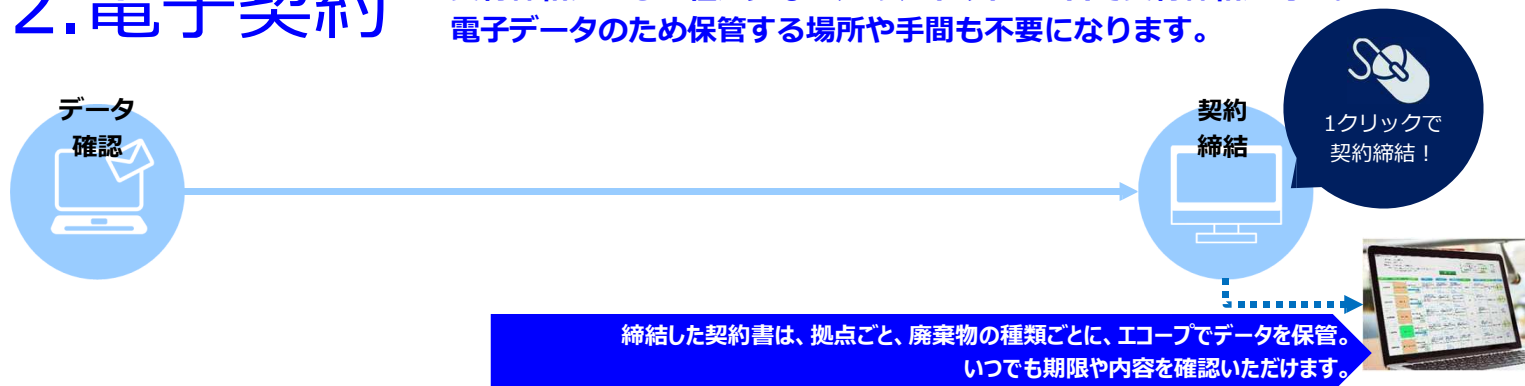
契約締結に至るまでの工程が多いため、締結まで1ヶ月以上かかる場合も。
さらに紙の契約書は7年間*の保管義務があります。

* 廃棄物処理法では5年間、印紙税法では7年間の保管義務。



2.電子契約

契約締結に至る工程が少ないため、早ければ1日で契約締結が可能。
電子データのため保管する場所や手間も不要になります。



ご利用の流れとご提案

ご利用までの流れ

ステップ1

処理業者の契約書、
許可証を入力する

契約書、許可証をお預りすることで、
初期登録代行、契約内容のチェック、
適正業者の提案を行います

ステップ2

スケジュールを
設定する

※作成したフローのスケジュール設定

業者との収集スケジュールなど調整

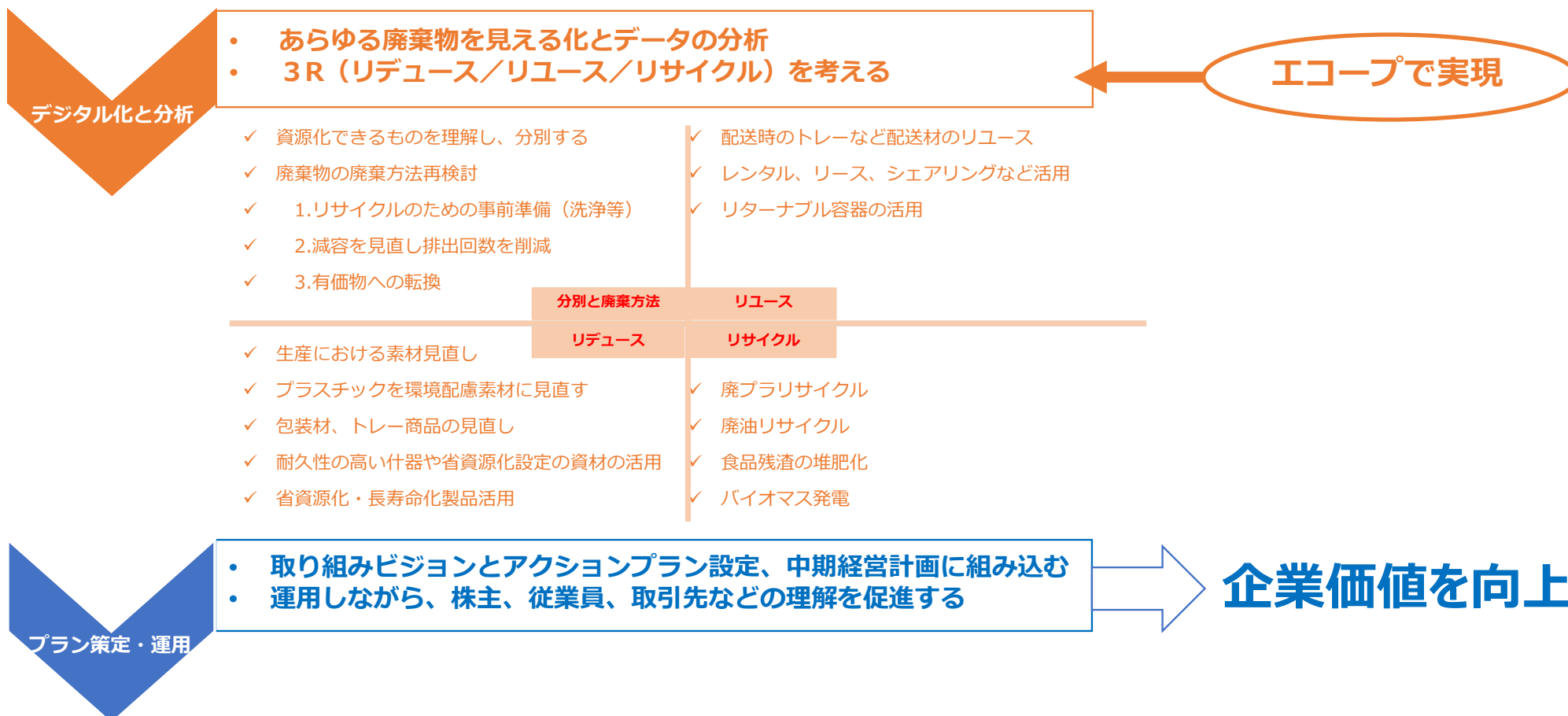
ステップ3

運用開始
～すべての廃棄物
の流れがデータ化

初期登録サービス

社内、業者への運用説明など実施

資源化と廃棄物削減から環境問題に取り組む



まとめ

エコープとは排出企業と処理業者をつなぐDXプラットフォーム

「廃棄」のプロが考えた全方位サービスとプロフェッショナルサポート

①コンプライアンス遵守、②一元管理/効率化、③コスト適正化/環境取り組みに貢献

シンプル・安価な料金体系

資源化と廃棄物削減からSDGs / 環境問題に取り組もう

会社概要

株式会社グリーナーについて

- ✓ 廃棄物について高い意識と戦略を持つ事は、生産活動と同様に重要かつ社会的意義があり、長期的な視点での利益最大化の可能性を秘めています。
- ✓ 同時に、廃棄物については複雑で難解な法的ルールがあり、排出事業者に重い責任が課せられます。一步間違えると一瞬で企業価値を下げてしまいます。

「廃棄」に関する専門家として、お客様の企業価値の向上、事業成長の一助となることを目指します。

【生産活動と廃棄は車の両輪】



●グリーナーの会社情報

- ・代表取締役：三根進也
- ・本社住所：
〒808-0025 福岡県北九州市若松区中川町 3-2
TEL (093)771-8240 info@greener.co.jp
- ・営業所：
(東京オフィス)
〒158-0093 東京都世田谷区上野毛 4-35-12-A702
- ・設立：2010年
- ・社員数：30名
- ・主要取引銀行：西日本シティ銀行、福岡銀行

GREENER

株式会社 グリーナー

■本社

〒808-0025 福岡県北九州市若松区中川町3-2

tel (093)771-8240

fax (093)771-8241

■東京オフィス

〒158-0093 東京都世田谷区上野毛4-35-12-A702

tel (03)6432-2867

fax (03)6432-2868

info@greener.co.jp

■システムの概要

エコープ	企業の廃棄物・CO ₂ ・コストを管理するASP (インターネットを利用したアプリケーション・サービス)
サービス開始	2011年3月1日
個人情報保護	「エコープ」用の自社専用サーバーは、 「プライバシーマーク(Pマーク)」の認定を受けた事業者 によるインテグラル(専用ホスティング)サーバーで運用 しています。
利用環境	インターネット:ブロードバンド(光・ADSL等)、 OS:Windows7以上、推奨ブラウザ: Google Chrome
開発・運営	株式会社グリーナー

導入実績

メーカー・販社

- OA機器メーカー販社
- 食品・食材メーカー
- 健康食品メーカー販社
- 建築機材レンタル
- 建材メーカー
- 電気設備工事
- 自販機ベンダー
- 中古車販売

流通業

- 家電量販チェーン
- 外資系量販チェーン
- 大型ディスカウント
- スーパーマーケット
- ドラッグストアチェーン
- メガネチェーン
- ショッピングモール
- 百貨店
- 青果チェーン

飲食業

- 飲食チェーン
- ファミリーレストラン
- ピザチェーン
- ラーメンチェーン
- 居酒屋チェーン
- 惣菜販売チェーン
- セントラルキッチン

物流業

- 物流センター
- 倉庫

ビルメンテナンス

- 施設管理
- 総合ビルメンテナンス

その他

- 総合病院
- 介護施設
- 放送局
- 学校法人
(中学・高校・大学)

企業数 : 253
拠点数 : 3034

解約率 : 0.008%